

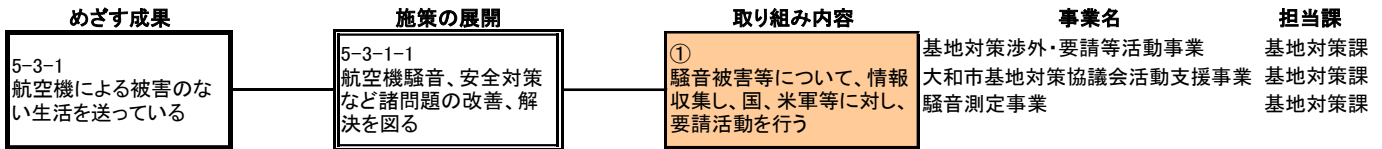
施策評価（一次評価）

個別目標 5 - 3

令和4年度施策評価（一次評価）

健康領域	まちの健康	
基本目標	5	安全で安心して暮らせるまち
個別目標	5-3	航空機による被害を解消する
めざす成果	5-3-1 航空機による被害のない生活を送っている	

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）



(単位：千円)

◎所管部長：市長室長 河辺 純一

総事業費 (予算)	H31(R1) 7,283	R2 7,398	R3 7,434	R4 7,082
--------------	------------------	-------------	-------------	-------------

成果を計る主な指標	前期基本計画期間 (R1～R5年度)					
	計画当初値	実績値 (R1)	実績値 (R2)	実績値 (R3)	中間目標値 (R3)	最終目標値 (R5)
① 時間帯補正等価騒音レベル (Lden)	69.6	59.8	58.6	61.6	逡減させるよう 取り組みます。	逡減させるよう 取り組みます。

これまでの成果	<p>【航空機騒音、安全対策などの諸問題の改善、解決を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■航空機の騒音被害や事故への不安など厚木基地に起因する諸問題の解決に向け、国や米軍等に対し、市単独での要請のほか、大和市基地対策協議会や神奈川県基地関係県市連絡協議会、厚木基地騒音対策協議会などを通じた要請を行いました。 ■市民に対し、市のホームページや広報やまと等により、市の取り組み等についての情報提供を行うとともに、市民からの航空機騒音に関する問い合わせ等に対して丁寧に対応しました。 ■国や米軍等へ騒音軽減の要請活動等を実施する際の資料として活用できるよう、航空機騒音を測定して騒音被害を具体的に把握しました。
---------	---

成果に対する評価と課題	<p>【航空機騒音、安全対策などの諸問題の改善、解決を図る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■空母艦載機の移駐により厚木基地周辺の騒音状況は変化していますが、市内では厚木基地を離着陸する航空機の騒音被害が続いており、市民に負担を強いている状況は変わらないことが課題です。そのため、日常的な航空機騒音被害が軽減されるよう、また、空母艦載機の着陸訓練が厚木基地で実施されないよう、要請活動等の取り組みを引き続き進めます。 ■国が第一種区域等の見直しに向けた騒音度調査を開始したことから、その影響を注視しつつ、住宅防音工事の早期助成や負担に見合った補助金、交付金の増額など、国の周辺対策事業の拡充等を求めていく必要があります。 ■引き続き厚木基地に関する情報収集や調査研究に努め、市の取り組み等について市民へ情報提供を行うとともに、航空機騒音等に関する市民からの問い合わせなどに対して丁寧に対応する必要があります。
-------------	--

めざす成果		5-3-1		航空機による被害のない生活を送っている			
主要な 事務事業 の内容	事務事業名	R1決算額	R2決算額	R3決算額	R4予算額		
	事務事業の目的	法令等の義務	実施手法	財源構成			
	基地対策涉外・要請等活動事業	393	257	135	597		
		無	直営	国・一財			
	航空機騒音、安全対策など諸問題の改善、解決を図ります。また、厚木基地に関わる現状や市の取り組みについて情報を提供します。						
騒音測定事業	5,374	5,435	5,607	5,485			
	無	直営	国・県・一財				
航空機騒音被害の状況を把握し、厚木基地に関連した航空機騒音問題解決の一助とします。							

【注釈】 <法令等の義務> 法律または政省令による事業実施根拠の有無
 <実施手法> 直営、委託、指定管理から選択。同一事業内で実施手法が混在するケース有り
 <財源構成> 一財：一般財源 国：国庫補助金等 県：県費補助金等 市：市債 他：その他特定財源

成果を計る主な指標の計算式等及び目標値の設定理由

めざす成果	成果を計る主な指標	計算式等	目標値の設定理由
5-3-1 航空機による被害のない生活を送っている	時間帯補正等価騒音レベル (Lden) ※滑走路北約1km地点の住宅地	夕方の騒音、夜間の騒音に重みづけを行い評価した1日の等価騒音レベルを算出し、全測定日についてパワー平均を算出したもの	環境省において航空機騒音に係る環境基準が示されていることに鑑み、本市における環境基準の達成状況を把握するための指標設定とした。